

あかつき



あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り | 2号

令和7年7月4日(金)

朝礼にて

6月の朝礼で、暁中学校の「校章」の意味について話をしました。この校章は、「光が八方に光り輝く様子」を表しています。皆さんの中にある光を八つに絞って考えるならば、どんな光かを中学生時代に探して、その光を卒業後は、広い世界に広げてほしいという願いがあるそうです。



また、寓話「ヤマアラシのジレンマ」をもとに「人との関わり方」について考える話をしました。自分にとっては平気でも、相手が嫌なこともあります。逆に相手は深く考えていないことでも、自分にはとても気になることもあります。互いに心地よい関係を築くために、相手の言葉に耳を傾け、自分の気持ちを丁寧に伝えることから始めましょう。

夏の交通安全県民運動

7月11日(金)から7月20日(日)までの10日間、夏の交通安全県民運動が実施されます。重点実施事項は、次の通りです。

- 歩行者の交通事故防止と交通ルールの遵守
- 運転者の安全運転意識の向上及び飲酒運転等の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の交通ルールの遵守とヘルメット着用

上記3つの重点実施事項に、「交通ルールの遵守」という言葉が2回出てきます。「遵守」とは、法律や規則、約束などを守り、逸脱せずにしっかり守ることです。歩行者・自転車利用者・自動車運転手それぞれが、交通ルールをしっかり守ることが、交通安全の基本であり最も重要なことです。その中で、中学生の皆さんに関係のある自転車利用時について、自転車安全利用五則のうちの4点について自己点検をしてみましょう。

- ① 左側を通行、歩道は歩行者優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ ヘルメットを着用



【愛知県作成のポスター】

【紹介したい言葉】

先月ご逝去した長嶋茂雄さんは、いくつかの名言を残しています。

「ミスを恐れるな。ミスをカバーする力をつけろ」

※ 人は誰でも失敗することがあります。しかし、その後どうするかを考え実行することが大切です。いわゆる『リカバリー力』を鍛えることが大事だと教えてくれる名言。